

## 県女・有朋から皆実へ高校再編成

	昭和18	昭和19	昭和20	昭和21	昭和22 県女	昭和23 有朋高校	昭和24 皆実高校	昭和25	昭和28年
有朋43期	1年生	2年生	3年生	4年生	県女5年生	3月県女卒業生(最後の) 有朋高校3年生	3月卒業		
有朋44期		1年生	2年生	3年生	県女4年生	有朋高校2年生	第一県女5年卒業証書		
皆実1期							再編成の皆実高校3年生に	3月皆実高校卒業	
有朋45期			1年生	2年生	県女3年生	有朋高校1年生	有朋高校1年生 修了		
皆実2期					第一県女附設中学3年生		再編成の高校2年生	高校3年生	
有朋46期				1年生	県女2年生	有朋高校附設中3年生	附設中学第2回卒業生		
皆実3期				(最後)	第一県女附設中学2年生		再編成の高校1年生	高校2年生	
皆実4期					募集なし 新制中学			高校1年生	
					県女に附設中学設置。2・3年生は附設中学2・3年生に編入。	3月、第一県女最後の卒業式(Y43)5月有朋高校が発足。県女1・2年生は有朋高校附設中学の2・3年生へ編入。県女3・4年生は有朋高校1・2年生へ、県女卒業生(Y43)267名の内104名は3年生へ移行。	3月、有朋高校3年生(Y43)104名卒業。2年終了の278名(Y44)に学校側の配慮で最後の第一県女(5年)卒業証書が授与。1年終了(Y45)は188名。附設中学第2回卒業生(Y46)は325名。4月、附設中学3年生、有朋高校1・2年生はそれぞれの所属小学区の学校に編入。4月、総合制皆実高校設立。	昭和22年新制中学に入学した卒業生が皆実高校を受験。	工業部分離。単科制皆実高校発足。

### 県立学校校名の変遷(広島県広島皆実高校関係)

県立広島第一高女	広島県有朋高校
県立広島第二高女	広島県広南高校
県立広島工業	広島県広島工業高校
市立広島工業	広島市工業高校

広島県広島皆実高校

広島県  
広島皆実  
高校

広島県  
広島工業  
高校